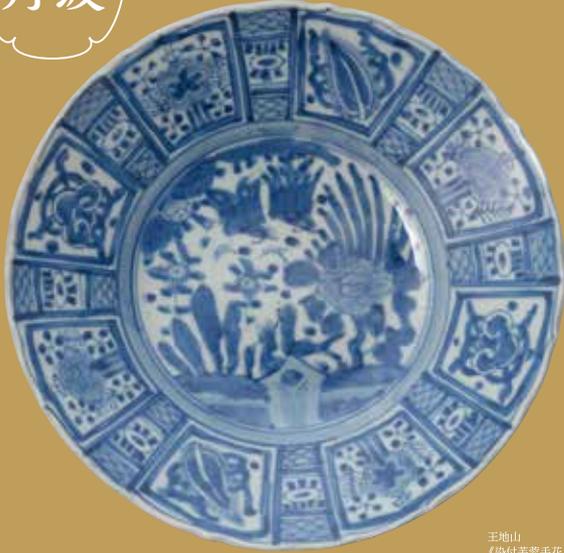


高瀬正義
コレクション

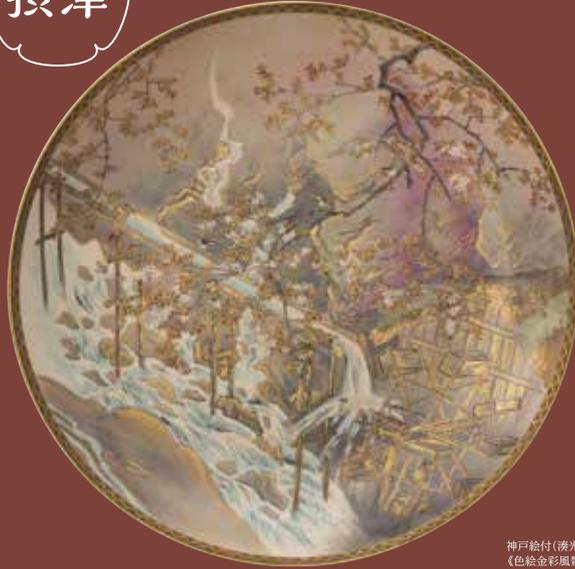
兵庫のやさものの探訪

丹波



玉地山
《染付芙蓉手花鳥文皿》
江戸時代後期(19世紀)

摂津



神戸絵付(蒔光)
《色絵金彩風景図皿》
昭和時代(20世紀)

播磨



明石(朝霧)
《染付花唐草文煎茶碗》(5客)
明治時代~大正時代(19~20世紀)

淡路



泉平(淡陶社)
《色絵金彩秋草図茶碗》
明治時代~昭和時代
(19世紀後半~20世紀)

但馬



出石(益進社)
《白磁唐花山水図急須》
明治時代(19世紀)

五国の窯場を巡る



2024.
6.8(±) > 8.25(目)



土と語る 森の中の美術館
兵庫陶芸美術館
The Museum of Ceramic Art, Hyogo

「受贈記念 高瀬正義コレクション 兵庫のやきもの探訪－五国の窯場を巡る－」

兵庫県加西市に生まれた高瀬正義氏(1940～)は、サツキ盆栽を楽しむために昭和34年(1959)から華道^{おむろみやようしんごりゅう}御室宮容真御流を学び、また、茶道もたしなむ中で、やきものに関心をもつようになりました。同年、神戸市で入手した丹波焼の壺を契機として、以後、兵庫県のやきものに魅せられ、約65年にわたる歳月をかけて丹波、摂津、但馬、播磨、淡路からなる兵庫五国の窯場を網羅すべく積極的に作品を収集しました。

氏のコレクションは、江戸時代後期に窯業を開始した三田焼(三田市)や珉平焼(南あわじ市)に加え、昭和時代まで生産した打出焼(芦屋市)や神戸絵付(神戸市)、篠山焼(丹波篠山市)など、近現代の作品を中心にしています。氏は、馴染みの古美術店や各地で開催される陶器市に足を運び、花器や茶器、食器など多種多様なやきものを幅広く収集し、コレクションを充実させてきました。

兵庫陶芸美術館では、令和2年(2020)から令和5年(2023)に氏のコレクション82件を受贈しました。これを記念して、特別展「受贈記念 高瀬正義コレクション 兵庫のやきもの探訪－五国の窯場を巡る－」を開催し、氏が独自の審美眼で蒐集した作品を広く紹介するとともに県内各地で生み出された変化に富んだやきものに親しんでいただきます。

◆展覧会の特徴

(1)高瀬正義コレクションの特徴

兵庫陶芸美術館は、「高瀬正義コレクション」として、令和2年度に29件、令和3年度に30件、令和5年度に23件、計82件のやきものを受贈しました。本コレクションは、県内に点在する窯場に焦点を当て、各窯で生み出された個性豊かなやきものを網羅しようと試みた点に特徴があります。

(2)個性豊かなやきものを紹介

兵庫五国を巡りながら、丹波焼、王地山焼、篠山焼、三田焼、雲雀丘焼、琴浦焼、打出焼、神戸絵付、出石焼、明石焼、鴨脚焼、鷺脚焼、源谷焼、野田焼、珉平焼、計15の窯場で生み出されたやきものを紹介します。各地域の特色が反映されたやきもの数々をお楽しみいただきます。

(3)窯場と窯場を繋ぐ作品に注目

三田焼と王地山焼には、同じ型を用いた製品が存在することから職人が移動した可能性や土型・陶石などの共有が考えられます。また、土族の授産事業と出石焼の改良および発展のため鍋島藩窯から招聘された陶工の柴田善平は、後に姫路で鴨脚焼を焼造し、さらに鷺脚に陶技を伝えています。こうした産地と産地を繋ぐ貴重な作品もコレクションに含まれています。

【展覧会概要】

◆展覧会名称

受贈記念 高瀬正義コレクション 兵庫のやきもの探訪－五国の窯場を巡る－

◆英文名称

The Takase Masayoshi Collection Exploring the Pottery of Hyogo
: Visiting the Kilns of the Five Provinces

◆会 期:2024年6月8日(土)～8月25日(日)(68日間)

◆開館時間:10:00～17:00 ※入館は閉館の30分前まで

◆休 館 日:月曜日、(ただし、7月15日(月・祝)、8月12日(月・振休)は開館し、
7月16日(火)、8月13日(火)は休館)

◆観 覧 料:一般600円(500円)、大学生500円(400円)、高校生以下無料
※()内は、20名以上の団体割引料金です。
※70歳以上の方は半額になります。
※障害のある方は75%割引、その介助者1名は無料になります。

◆会 場:兵庫陶芸美術館 展示室2・4・5

◆出品件数:82件

◆主 催:兵庫陶芸美術館 神戸新聞社

◆後 援:兵庫県 兵庫県教育委員会 丹波篠山市 丹波篠山市教育委員会 丹波市 丹波
市教育委員会 公益財団法人 兵庫県芸術文化協会 公益財団法人 兵庫県国
際交流協会

◆協 力:丹波立杭陶磁器協同組合

【関連イベント】

◆ワークショップ:「楽焼チャレンジ! My 抹茶茶碗でお茶会」

日時:6月30日(日)10:00～16:00 楽焼焼成体験とお茶会

場所:当館エントランス棟1階 工房/展示棟/当館茶室「玄庵」

※事前申込制(有料、定員15名、応募者多数の場合は抽選)

※応募締切 5月30日(木)16:00 必着

◆ギャラリートーク:「当館学芸員による展示解説」

日時:6月8日(土)、6月22日(土)、7月6日(土)、7月20日(土)、8月24日(土)

いずれも11:00から1時間程度

※観覧券が必要です

◆シンポジウム「五国の窯場を語る」

登壇者：小寺誠(豊岡市 出石振興局)／但馬
掘寛之(三田市役所 市民生活部)／摂津
岡崎美穂(姫路市書写の里・美術工芸館)／播磨
金田匡史(洲本市立淡路文化史料館)／淡路
仁尾一人(兵庫陶芸美術館)／丹波

日時：8月3日(土)13:30～15:30(開場は13:00)

会場：当館研修棟1階 セミナー室

定員：110名(事前申込制)

※聴講には本展の観覧券(半券可)が必要です

※各イベントに関する詳細は、お問い合わせください。

【お知らせ】

◆同時開催の特別展

「初代和田桐山－兵庫が生んだ名工－」

◆同時開催のテーマ展

「丹波焼の世界 season8」
～2024年12月8日(日)

◆ひょうごプレミアム芸術デー

期間：7月9日(火)～7月15日(月・祝)
期間中は全ての展覧会を無料でご覧いただけます。
※詳細は別途広報予定です。

◆夏休み！1日まるごと こどもの日

日時：7月21日(日)10:00～15:00
館内でワークショップや探検美術館などのプログラムを開催。
※詳細は別途広報予定です。

◆次回特別展

「九谷赤絵の極致－宮本屋窯と飯田屋八郎右衛門の世界－」
2024年9月7日(土)～11月24日(日)

【交通のご案内】

[鉄道・バスをご利用の場合]

・JR福知山線「相野駅」下車(大阪駅から約 50 分)

駅前からウイング神姫(路線バス)「兵庫陶芸美術館」「こんだ薬師温泉」または「清水寺」
行き乗車約 15 分、「兵庫陶芸美術館」下車

※相野駅発バス時刻 9:33、10:15、13:10、15:45、16:45

土・日・祝は 10:47、11:30、13:36 が増便(2024 年 4 月現在)

[自動車をご利用の場合]

・舞鶴若狭自動車道・三田西ICから約 15 分、または丹南篠山口ICから約 20 分

・中国自動車道・滝野社ICから国道 372 号を東へ約 30 分

・阪神方面から国道 176 号を北上し、三田市四ツ辻信号を左折約 15 分

・駐車場無料(敷地内 普通車 58 台分)、大型可

◆本資料に関するお問い合わせ

兵庫陶芸美術館

広報担当:企画・事業課 米倉 陽子(ヨネクラ ヨウコ)

E-mail: Youko_Yonekura@pref.hyogo.lg.jp

展覧会担当:学芸課 萩原 英子(ハギハラ エイコ)

E-mail: Eiko_Hagihara@pref.hyogo.lg.jp

住所:〒669-2135 兵庫県丹波篠山市今田町上立杭4

T E L:079-597-3961

F A X:079-597-3967

ホームページ:<https://www.mcart.jp>